

福井大学教育地域科学部附属特別支援学校 2010年度「公開研究会」ご案内



校長 森 透

残暑厳しいおりから、皆様ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。
さて、見出しの研究会を、下記の要領で実施する運びとなりました。沢山の
方のご参加と活発なご協議を期待しております。

本校は、歴史的に「生活教育」を掲げ、子どもの願いや希望をもとに生活経験
をベースにしたカリキュラムを構築し、子どもたちが自分らしく自己実現できる学校生活、そして自立に向
けた歩みと社会参加を目指してきています。最近では発達障害の子どもたちも一緒に生活していますが、多様
ではあっても、だからこそ、一人一人の自己実現に向けてどのような教育活動を行っていくとよいのか、ICF
の理念を学校で活かす取り組みやエンゲストロームの活動理論に示唆を得て、事例研究を中心にした実践研究
を行っています。

子どもたちの成長を長期にわたり「協働でたどる」こと、そして、教員が実践を通してお互いに学びあい、
闊達なコミュニティとしての学校を創造することが、今、改めて求められています。小学部・中学部・高等部
の12年間の子どもたちの成長をあとづけること、3つの学部がそれぞれ独立ではなく、繋がりがあひ継続して
子どもたちの成長を支援していくことが大事であり、本分科会も小学部・中学部・高等部の教員が縦割りで参
加しています。そうした長期の視野に立った研究の積み重ねが、児童・生徒、一人一人の自己実現へ繋がるも
のであると考えています。

本研究会がこれからの特別支援教育の新たな展開と相互の実践交流の場となることを期待しています。

なお、本「公開研究会」は、福井県養護学校教育研究会主催、福井県教育委員会後援により「第32回
福井県養護学校研究大会全体会」を兼ねております。

研究テーマ『自分らしく生きる学びの創造』（3年次）

～子どもの成長の筋道を協働でたどる～

日程および会場

日時 平成22年10月8日（金）9：30～15：30

会場 福井大学教育地域科学部附属特別支援学校

日程

9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	15:00	15:30
受付	指定授業 公開授業	移動	開会式 全体発表	昼食	授業研究会・分科会 (休憩を含む)	指導助言 (アポイント記入 後解散)

10:50

開会式

あいさつ

福井県養護学校教育研究会会長

福井大学教育地域科学部附属特別支援学校長

祝辞

福井県教育委員会

全体発表

「生活教育」、ICF の理念を学校で活かすということ、「拡張理論」、各学部での研究の成果から、一人一人の自己実現のために大事にしてきたことを報告する。また、教員の学部縦割りによる分科会での事例検討の目的・方法・その成果についても報告する。

指定授業 公開授業

各学部1つの指定授業と2つの公開授業を実施し、参加者に参観していただく。

小学部「あそび」、中学部「くらし」、高等部「仕事」の活動形態による授業である。

授業研究会 分科会

学部毎に、指定授業についての意見交換を行った後、その中のある児童生徒について、年度の初めからの活動と成長の記録をもとにした事例の検討や、同じテーマにおける異学部での取り組みについての検討も行う。

公開授業

	小学部	中学部	高等部
集 団	1組	環境グループ	焼き物班
集団構成	1年3名、2年3名 計6名	1年～3年 計6名	1年～3年 計7名
活動形態	あそび	くらし	仕事
活 動 名	音楽遊びを楽しもう (楽器、ダンス、うた)	学校祭の模擬店で使うテーブルを作ろう	器などの陶芸作品を作ろう 花器、銘々皿、抹茶碗、置物など
集 団	3組	衣食グループ	畑
集団構成	5年3名、6年3名 計6名	1年～3年 計6名	1年～3年 計6名
活動形態	あそび	くらし	仕事
活 動 名	つくって遊ぼう	畑で収穫した野菜を使ってカレーを作ろう	秋冬の野菜を作ろう

指定授業および授業研究会・分科会

	小学部分科会	中学部分科会	高等部分科会
集 団 集団構成 活動形態 活 動 名	2組 3年3名、4年3名 計6名 あそび 『サーキット遊び』をもっと 楽しもう	工芸グループ 1年～3年 計6名 くらし ランチョンマットとコースタ ーを作ろう	紙と刷り班 1年～3年 計7名 仕事 牛乳パックで作ろう！手作り カレンダー
テ ー マ	自己コントロール	注意・集中力	自己コントロール
焦点事例	・クラス遊びをとおして自分 で考え行動することを経験 し学ぶ事例	・人とのかかわりの中で、自 分でやるべきことに取り組 むことをめざして	・発達にかたよりのある生徒 が見通しを持って仕事に取り 組むために
協議の観点 〈授 業〉	・子どもたちが互いに個性を 認め合い、自分を高めてい く様子が見られたか	・自分の課題を意識して取り 組んでいたか	・準備・後始末・役割交代な どに見通しを持って取り組 んでいたか
〈事 例〉	・自分で考え、自分で行動す ることができたか	・自分のやるべきことに取り 組んでいたか	・周りの状況や時間を考えて 活動することができたか
〈テーマ〉	・将来に向けて生活年齢に応 じた自己コントロールの力 を身につけるには	・やりとげることができるよ うになるための支援のあり 方は	・本人の育ちやニーズをふま えた高等部での生活の組み 立て方は
助 言 者	福井県特別支援教育センター 指導主事 西尾 幸代 福井大学教育地域科学部 講師 中村 保和	福井大学教育地域科学部 教授 熊谷 高幸 福井大学大学院教育学研究科 機関研究員 笹原 未来	福井大学大学院教育学研究科 教授 石井バークマリ麻子 福井大学教育地域科学部 教授 三橋 美典
協 力 者	福井県立清水養護学校 教諭 熊野 恵美子 福井大学附属幼稚園 研究主任 斉藤 弘子	福井市至民中学校 教諭 加畑 一代 あわら市芦原小学校 教諭 藤野 万紀 福井大学附属小学校 研究主任 安井 豊宏	足羽ワークセンター 副主任 平澤 明 あわら市芦原中学校 教諭 西尾 文昭 福井大学附属中学校 研究主任 高橋 和代
全 体 助 言 者	福井大学大学院教育学研究科 教授 松木 健一		

参加申し込みについて

大会参加につきましては、

下記の申し込み書の様式で、なるべくメールにてお申し込みください。

(FAXまたは郵送にての申し込みも可能です。)

申し込み締め切り 平成22年9月30日(木)

申し込み先 yokyo22@f-edu.u-fukui.ac.jp

問い合わせ 〒910-0065 福井県福井市ハツ島町1字3番地
福井大学教育地域科学部附属特別支援学校 担当 政井 英昭
TEL:0776-22-6781 FAX:0776-22-6776

全大会の昼食について

- ・昼食につきましては注文(お茶付で800円当日徴収)を承ります。
- 必要な方は申し込み書の昼食の欄に○印を付けて申し込んでください。

資料代について

資料代として500円お願いします(当日徴収)。

<様式>

福井大学教育地域科学部附属特別支援学校 2010年度「公開研究会」申し込み書

所属名	職名	氏名	参加授業研究会・分科会	昼食	連絡先
(例)ハツ島中学校	教諭	ハツ島 花子	中学部	○	TEL00-0000

会場と参加者へのお願い



- ・できるだけ、公共交通機関をご利用ください。(えちぜん鉄道「ハツ島駅」下車、赤川堤防上歩道を西へ徒歩で約10分)
- ・駐車は、県立武道館の駐車場をご利用ください。必ず係の誘導に従ってください。(武道館への直接連絡はご遠慮ください。)
- ・会場は敷地内禁煙となっておりますので、ご協力をお願いします。